

平成28年度結城市議会第4定例議会が開催されます。

日程 12月 7日（水）～20日（火）

- 7日（水）開会（議案上程）
- 8日（木）代表質問（結新会・民政会・結政会・自由クラブ）
- 9日（金）一般質問（佐藤・平塚・安藤・平・湯本議員）
- *たいら陽子議員の質問は午後1時50分～2時50分の予定です。
- 12日（月）一般質問（土田・大里・黒川・金子議員）
- 13日（火）総務委員会（補正予算・条例・委員の推薦等）
- 14日（水）産業・建設委員会（補正予算・字の区域変更）
- 15日（木）教育・福祉委員会（補正予算・条例・請願等）
- 20日（火）閉会（討論・採決）

*8日は会派の代表質問

9・10日は10時から各議員が質問をします。執行部からの答弁もあります。議会活性化のため、忙しいでしょうが傍聴にきてみてください。（裏面に各議員の発言予定時間表を掲載しました。）

*ケーブルテレビで生中継します。7・8・9・12.20日です。

たいら陽子議員の今回の一般質問です。

市民生活行政

1. LED防犯灯について

蛍光灯はLEDしかありません。自治会管理の防犯灯の蛍光灯をLEDにするには器具も取り換えなくてはなりません。器具も取り換えとなると、10倍の経費がかかります。

今後は自治会にとって負担がかかってきます。自治会等に対する防犯灯設置事業補助金はありますが、これまで通りでは予算がたりません。省エネ推進も進めていただきたいです。補助金交付の現状と課題について問い今後の取り組みについて伺います。

福祉行政

1. 公共交通について

日本の65歳以上の高齢者ドライバーの割合は、2003年では10.2%でしたが、2013年には19.2%までに増加しています。

交通事故もふえ、近年は発見の遅れ、相手の予測を見誤った判断の誤り、ブレーキとアクセルを踏み間違えるなどの高齢による操作上の誤り等での悲惨な事故が報道されています。公共交通が衰退している地域では免許証の返納は生活破たんになりかねません。結城市の現状と問題点を問いながら、公共交通の充実と高齢者の安全運転への啓発への取り組みについて伺います。

教育行政

1. 結城市公民館について

結城市公民館は耐震や構造調査の結果、安全性が保てないとたった2ヶ月の短い移行期間で10月末に閉鎖となりました。年間約56,000人の利用者がいます。定期的利用されているクラブ、団体は無事に市役所で用意した12の代替施設で活動ができていますでしょうか。移行の現状と課題について伺います。

さらに利用者の利便性への取り組みについて伺います。

発行

日本共産党
結城市委員会
たいら陽子

〒307-0001
結城市結城12102-61
090-2550-1736
アドレス: kuilt@m8.gy
ao.ne.jp



社会保障は国の責任です。

消費税が8%増税され、賃金は上がらず、暮らしが悪化しているにもかかわらず、政府は「財政難」を口実に、医療、介護、年金、生活保護などを強めようとする。人間的な負担増をさらに強めるのは国の責任です。年金カット・生活保護の強硬採決に反対。（平）